

「名人会」肉用牛枝肉研究会

町有牧野黒毛和牛が最優秀賞



8月26日、第64回「名人会」肉用牛枝肉研究会で、町有牧野で飼育された黒毛和牛が最高位である最優秀賞を受賞し、全国から参加した99頭の頂点に輝きました。町有牧野の原田主任は、「日頃の肥育技術の向上と新冠牛の産地化の推進に力を入れてきた成果が表れて、とてもうれしい。更に高みを目指したい。」と笑顔で受賞の喜びを語ってくれました。

子ども芸術劇場公演

『マーレンと雨姫』



9月2日、子ども芸術劇場がレ・コード館で開かれ、新冠小学校・朝日小学校の児童261名が劇団風の子北海道の『マーレンと雨姫』を鑑賞しました。児童たちは、迫力ある演技に目を輝かせ、衣装やいろいろな楽器の演奏、ストーリーの展開に笑いが起こり、ユニークな劇を楽しんでいました。

100歳おめでとーうございます 長寿のお祝いと末永い健康を願ひ



恵寿荘に入所している對馬たつのさんが、今年度中に100歳を迎えることから、9月25日、役場会議室で鳴海町長から内閣総理大臣の祝状と記念品の銀杯を伝達し、新冠町からは長寿の祝いと、その労をねぎらい長寿祝金が贈呈されました。今年の贈呈式は、新型コロナナ感染防止のため、對馬さんのご家族が代理で受け取りました。

劇団風の子北海道『かぜのしっぽ』 「風」をテーマとした不思議な演劇



9月26日、町民センターで劇団風の子北海道『かぜのしっぽ』が開かれました。この日は、みんなのまわりにある「風」をいっぱい集め、新聞紙や折り紙、ビニール袋を使った不思議な演劇を披露しました。会場は、身近なものを使ったユニークな演劇にたくさん笑顔を溢れ、大人から子どもまで楽しいひと時を過ごしました。

園児も保護者も待ちに待った

こども園ド・レ・ミ運動会



9月20日、町民グラウンドで『認定こども園ド・レ・ミ運動会』が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、密をさけるため各組ごとに時間をずらし行われました。この日は、好天に恵まれ絶好の運動会日和。園児たちは、デイズニー体操やかっこ、リレーなどの種目に懸命に取り組みました。メロン組（年長）の最終種目「学園天国・Lovers」では、音楽に合わせ素敵なダンスを披露し、最後にバルーンを打ち上げ保護者から歓声が沸き起こりました。

ま ち の

話 題

あ れ こ れ

新冠中学校体育公開日

雨にも負けず全力プレー

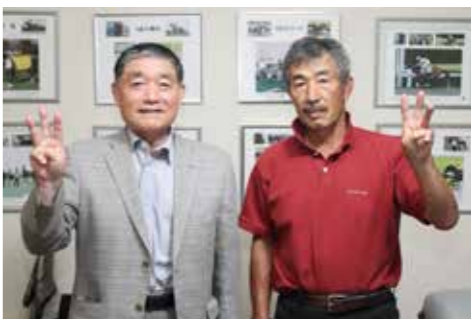
新冠中学校では、例年開催されている体育祭が中止になったことに伴い、その代替事業として、9月16日、『全校体育公開日』が開催されました。



当日は、雨が降る時間帯もありましたが、全校生徒の強い思いが届き、無事に全プログラムを終えることができました。生徒たちは、最後まで諦めることなく気迫のこもった姿を見せ、全力で競技に参加し、思い出に残る体育公開日となりました。

海外GI・3勝目!!

ファイアースインパクト号



9月12日、オーストラリアフレミントン競馬場で行われた、GI・マカイビーディーヴァS（芝1600m）で、字高江の南隆栄牧場で生産されたファイアースインパクト号が、昨年のGI制覇に続き、GI3勝目を飾りました。ファイアースインパクト号は、道中前方からレースを運び、最後の直線で僅かに空いたスペースを突き抜け、強豪馬が揃う中、激戦を制しました。

秋の全国交通安全運動

『人の波作戦』で安全運転を呼びかけ



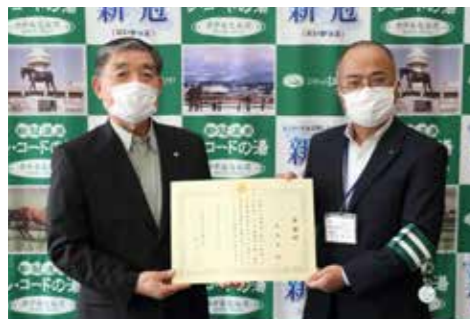
9月18日、秋の交通安全運動に合わせ、レ・コード館前で交通安全街頭啓発運動の『人の波作戦』が行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、人数を制限して実施され、当日は、交通安全推進委員会や老人クラブ連合会、ライオンズクラブや建設協会関係者など、町民約40名が交通事故根絶を訴えました。

ケイセイマサキ建設株 体温測定センサー10台無償貸与



9月28日、ケイセイマサキ建設株の正木健太副社長が役場を訪れ、新型コロナウイルス対策として町に体温測定センサー10台を無償貸与しました。正木副社長は、「高齢者や子どもたちのために、人の多く集まる施設に配置し活用してほしい」と話され、町ではこの測定センサーを認定こども園ド・レ・ミ、各小中学校、レ・コード館、診療所などの計9施設に配置しました。

交通安全推進に寄与 交通事故死ゼロ1000日達成



9月30日、役場会議室で「交通事故死ゼロ1000日達成」の伝達式が行われ、日高振興局北村英則局長より新冠町に感謝状が贈られました。今回は、平成30年1月1日（令和2年9月26日）までの期間での達成となり、鳴海町長は「今後においても交通事故死ゼロ2000日を目指して交通安全対策に取り組んでいきたい」と話されました。